

## 健康を守る集いを開催して

上市町農協生活指導員

有 沢 嘉 子

上市町農協地域内における健康上の問題点として脳卒中の多発を始めとして高血圧関連疾患が多く、又農家の壮年層に癌が高率であること、貧血傾向の人が多きことなどが挙げられる。農協、町当局、厚生病院、保健所、普及所など関連機関と協力のもとに健康生活を目指して活動しているがまだ充分とはいえない状況である。今回その対策の一環として農協婦人部が中心になり「健康を守る集い」を開催した。今年で第3回目であるが、2回よりも3回目と参加者も多くなり、健康問題への意識を高めるために今後ともつづけてゆきたいと考えている。

表1 市町村別死亡者数率  
(率は人口10万村)

病名	市町村名	市町村別					計	県
		滑川市	舟橋村	上市町	立山町			
脳血管疾患	実数	76	4	49	65	194	2,016	
	率	246	294	202	237	231	186	
がん	実数	64	2	38	52	156	1,706	
	率	208	147	157	189	186	157	
心疾患	実数	37	1	29	40	107	1,208	
	率	120	74	120	146	128	111	
肺炎 気管支炎	実数	9	1	9	8	27	374	
	率	29	74	37	29	32	34	
老 衰	実数	—	1	12	2	15	252	
	率	—	74	50	7	18	23	
不慮の事故	実数	11	1	8	8	28	371	
	率	36	74	33	29	33	34	
結 核	実数	3	—	—	1	4	81	
	率	10	—	—	4	5	8	
糖 尿 病	実数	1	—	4	4	9	107	
	率	3	—	17	15	11	10	
自 殺	実数	3	—	3	6	12	209	
	率	10	—	12	22	14	19	
高血圧症	実数	10	—	6	1	17	162	
	率	32	—	25	4	20	15	

表2 脳卒中届出状況  
市町村別、男女別届出状況

年度	市町村 男女	総 数	市町村別			
			滑川市	舟橋村	上市町	立山町
51	男	82	28	1	31	22
	女	77	41	2	16	18
	計	159	69	3	47	40
52	男	50	23	0	9	18
	女	54	22	1	13	19
	計	104	45	1	22	36
計	男	132	51	1	40	40
	女	131	63	3	29	36
	計	263	114	4	69	76

この健康を守る集いでは参加者を3つのグループにわけ、専門の医師を囲んで話し合いが持たれた。以下その概略をまとめてみる。

### 第一分科会

テーマ 農村婦人の貧血、更年期障害、  
婦人の癌について

貧血について、農家でありながら緑黄野菜が不足(殊に積雪期)しているので年間作付け計画について考える。

婦人の癌について、検診受診率と治癒率について、検診へ参加することの必要性。

更年期障害について 兼業化によるストレスの増加、日常の健康度、人生観など参加者にあらためて問題を提供した。

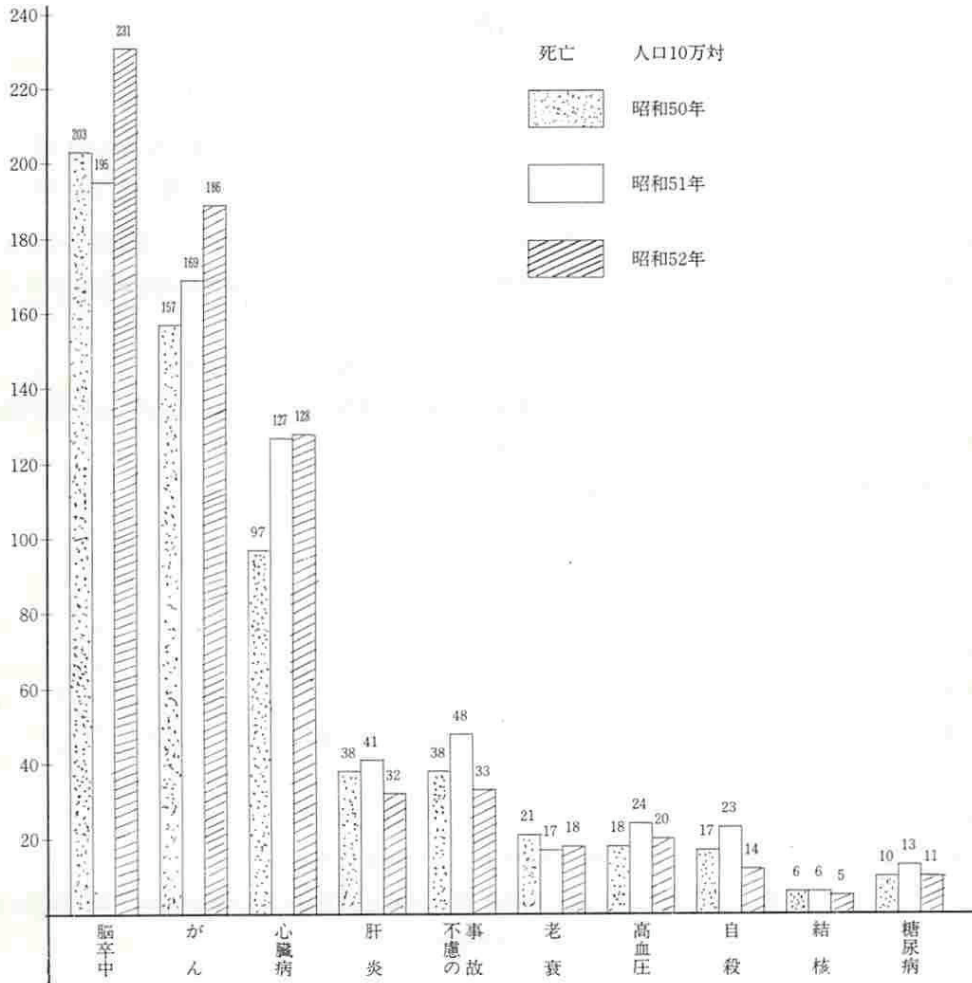
### 第二分科会

テーマ 農村のくらしと病気

日常生活の見直し、農薬の取扱いと防護、働き方の工夫、労働と休息

表3 主要死因別死亡率（新川地区）

(7) 年次比較



食生活のアンバランスについて、起こり易い病気、バランスがとれない原因については生活全般の在り方とも関連して多くの問題があり健康で生き抜く基本となる食生活に対しては、もっと皆で考える場を多く持ちたいと思った。

### 第三分科会 糖尿病について

糖尿病については上市厚生病院の協力を得て予防と正しい食生活の指導に力を入れている。病院から現地へ出での指導も行われているが、糖尿病の疑いを指摘される人が一向に減らない現状である。

肥満と貧血が同居している傾向の多い「豊かさの中での食生活」について反省させられた。

この健康を守る集いの第3回を終えて示された問題点を考えると、もはや個々の力だけではなかなか解決できないのではないかと考えさせられた。どんな小さな事柄も実践してゆくと、関連組織がお互いの特徴を生かして協力し、力を合わせなければならぬ時代であり、治療よりも予防、予防よりも体力づくりに向って絶え間ない意識づけが必要であることを痛感した。